



## 平和の使徒推進本部 社会司牧デスクからの

### お知らせ 2021年2月

1981年2月25日に聖ヨハネ・パウロ二世が来広され、今年で40年となりました。教区内でも毎年記念行事が行われていますが、広島地区においては動画配信企画となりました。この中で、NGO ANT-Hiroshimaの渡部朋子さんにインタビューをさせていただきましたが、驚くことに、この聖ヨハネ・パウロ二世の「平和アピール」が朋子さんの平和活動への原動力になったということでした。

1982年に発行された来広記念文集「平和への道」を読んでも、信者であるかないかを問わず、多くの市民に核兵器廃絶への希望と力をあたえた「平和アピール」であったと感じられます。その頃のことを知らない世代も増えている中、あらためて読みなおし、私たちの使命について考える必要を感じます。

「平和への道」の中で、アピールに心打たれ、あらためて平和のために何ができるかを考えた若者たちの寄稿もありました。その若者たちに、40年たった今、何を感じておられるか再び書いていただきました。近々小冊子として発行いたしますので、お読みいただければ幸いです。



#### ★性虐待被害者のための祈りと償いの日

2016年、教皇フランシスコは、子どもに対する教会のメンバーの責任について明確に意識できるように、神により頼む日として「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を設けるよう全世界の司教団に通達されました。これを受けて日本の教会は、「性虐待被害者のための祈りと償いの日」を四旬節第二金曜日と定め、祈りと償い、被害者の痛みを学ぶ機会としました。教会のメンバーが犯した罪を認め、共同体として神からのゆるしを願い、被害者とその家族のために祈ります。

すでにリーフレットを各小教区に配布していますが、祈りの材料として中央協議会「子どもと女性の人権擁護のためのデスク」より動画が準備されていますので、ご紹介いたします。

こちらのQRコードからどうぞ⇒



## ★2021年正義と平和協議会全国会議

### 「コロナの時代と教会」正義と平和協議会 50年 基調講演「コロナの時代と教会」

今年の正義と平和協議会全国会議はすべてオンラインで行われます。そのうち基調講演を YouTube ライブにて、公開いたします。

日時:2021年3月19日(金)18:00~20:00

こちらの QR コードからどうぞ⇒



〈登壇者〉

成井大介司教(新潟教区司教、カリタスジャパン担当司教)

栗田隆子(著述家)

下川雅嗣(イエズス会司祭)

## ★わが命つきるとも～神父たちのヒロシマと復活への道

各小教区にチラシが配布されていますが、3月1日より一年間、国立広島原爆死没者追悼平和祈念館において、表題の企画展が行われます。被爆後の状況を克明に描いたイエズス会の外国人神父たちの体験記を通して、ヒロシマへの復活への道をたどるというもので、パネル展示と映像作品の上映があります。映像作品のナレーションは詩人のアーサー・ビナードさんです。被爆前後の教会の動き、神父様方の活躍について知らない方もいらっしゃると思います。ぜひ、一度、おいでください。

## ★今回ご紹介した記事に関連する DVD・ブルーレイ貸し出しいたします

- ・ 紙芝居「ちっちゃいこえ」 アーサー・ビナードさん
- ・ 「ハラスメントを防止するために 私たち一人ひとりの課題として」  
竹之内雅代さん(ウィメンズカウンセリング京都)

下記までご連絡ください。



発行

平和の使徒推進本部 社会司牧デスク

電話:082-221-6613 (月火木金 9時~17時) FAX:082-221-6019

Email: [pcaph@hiroshima.catholic.jp](mailto:pcaph@hiroshima.catholic.jp)

ホームページ <https://www.social-desk.net/>